

新庁舎整備に向けた子育て世代の皆様との意見交換会について

政策等の議題(テーマ) の名称及び検討事項		新庁舎整備に向けた子育て世代の皆様との意見交換会	
開催日時		平成 30 年6月 14 日(木) 午前 10 時から午前 11 時 20 分まで	
開催場所		市民交流プラザ(アミュあつぎ) 6階 ルーム 602	
出席者数		22 人	
担当課	企画政策課	結果公開日	平成 30 年6月 18 日
会議の経過		1 開会 2 課長あいさつ 3 新庁舎整備に向けた基本的な考え方の説明 4 意見交換 5 閉会	
	質問・意見の概要	市の考え方	
1	移動が大変なので、少しの時間子どもを預けられる施設があると良い。	キッズスペースなどを設けるなど、子育て世代の皆様が利用しやすい環境を目指していく。	
2	現本庁舎敷地と中町第2-2地区の地盤の比較はどうか。	両地区とも支持層までは 20m 強であり、大きな差はない。	
3	子育て世代よりも高齢者が今後増えるので、バリアフリー等にも配慮して欲しい。 初めて来庁する人にも分かりやすい案内サインがほしい。	新庁舎の整備に向けては、バリアフリーやユニバーサルデザインの導入に配慮し、全ての人に使いやすい施設整備を目指していく。	
4	子どもや、高齢者関係の部署は1階にまとめて配置してほしい。	多くの市民の皆様が利用される主要な窓口は、出来る限り低層階のワンフロアに集約することを目指していく。	
5	食堂やWi-Fiがあると良い。記載台にはプライバシーの配慮が必要。	Wi-Fiの設置など、できるところから随時進めていき、新庁舎の整備に当たっても市民の皆様が利用しやすい庁舎を目指していく。	

6	中町第2-2地区になった場合、駐輪場やゲートボール等に使われている広場はどうなるのか。	庁舎が中町第2-2地区に移転する/しないにかかわらず、複合施設の整備に当たっては、駐輪場については、旧労働基準監督署の跡地や本厚木駅南口の再開発ビル等に代替施設を設けていく。また、敷地内の空地を広場として活用できるよう検討していく。
6	ワンストップサービスも重要だが、一つだけの用事の人と受付を分けて、待ち時間が長くないように配慮してほしい。 どの窓口に聞いたら良いかわからないこともあるので、銀行のようにコンシェルジュのような人がいると良い。	本庁舎1階の市民課には総合案内や声掛けをするスタッフを配置しているが、他のフロアや第二庁舎には配置できていない。主要な窓口のワンフロア化ができればそのような課題に対応できると考えている。全ての人が利用しやすい庁舎を目指していく。
7	指定避難所と一時滞在施設はどちらに近い方が良いのか。	避難所は市内各所にあり、情報共有をできるようにしているため、近いほうが良いということはない。どちらの建設場所となっても、来庁者の方が一時的に避難できるようなスペースは設けていく。

(アンケートでのその他意見)

- ・複合施設であれば庁舎に行くきっかけができて良い。
- ・駐車場の問題等で図書館を利用したことがなかったが、複合化されれば利用しやすい。
- ・食堂なども一緒にあると良い。
- ・中町第2-2地区だと駐車場、道路が心配。

※現在地が良いと記入した人数：2人

※中町第2-2地区が良いと記入した人数：12人